

東日本大震災等の体験、記録、記憶、教訓等を募集します

平成23年11月10日
福島県

1 趣旨

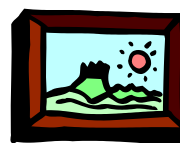
3月11日発生した東日本大震災は、被災地が県域を越えて東北地方から関東地方までの太平洋沿岸一体と被害が広範囲に及んでおり、また被災地域ごとに性格が異なる複合的な災害となっています。特に、本県においては、地震、津波、東京電力福島第一原子力発電所のレベル7の原子力災害、そして風評被害と人類史上例の無い四重の災害をもたらしています。このような東日本大震災、引き続き原子力災害、風評被害は、日本がこれまで経験したことの無い複合型災害であり、これらかつてない体験、記憶、記録、教訓を次世代に継承していくことが求められています。

このようなことから、福島県では、後世に伝えるべき、あるいは残すべき体験、記憶、記録等を収集し、次の世代に継承していくことを目的として、東日本大震災、原子力災害等の体験、記憶、記録等の募集を11月10日から始めます。

なお、今年度の募集の終期については、あらためてお知らせします。

2 募集の対象

- (1) 地震、津波、原子力災害等から避難するに当たっての体験、記憶、教訓等
- (2) 地震、津波、原子力災害等から避難する方を指示、誘導するに当たっての体験、記憶、教訓等
- (3) 風評被害の体験、記憶等
- (4) 避難生活を送られた方や避難された方の支援等における体験、記憶等
- (5) 携帯電話、ホームビデオ等に記録された津波等の映像資料等
- (6) 被災前の町の様子等を記録した写真、映像資料等
- (7) その他の東日本大震災、原子力災害等の状況を伝える資料等



なお、(1) から (4) までの体験等については、お話しいただいている状況を映像として収録し、収集することになります。

3 情報の提供について

上記2の募集の対象としている体験、記憶、記録等をお持ちで、事業に御協力をいただける方は、下記の連絡先あてに電話、ファックス又は E-mail により情報の提供をお願いいたします。

受付後、あらためて御相談、御連絡いたしますので、御協力くださるよう併せてお願いいたします。御連絡いただきたい事項は、以下のとおりです。

- (1) 上記2 (1) ~ (4) に関する情報
住所、氏名、体験した場所、主な内容、連絡先
- (2) 上記2 (5) ~ (7) に関する情報
住所、氏名、撮影場所 (又は資料名等)、
その資料と東日本大震災等との関連 (又は背景)、主な内容、連絡先



4 体験、経験、記録等の収集について

御提供いただいた情報について、あらためて日時等について御相談、御連絡の上、収集等を行いますので、御協力くださるようお願いいたします。

【連絡先】 福島県歴史資料館 (福島市春日町5番54号)

電話：(024) 534-9220 (電話受付時間：9:00~16:30)

ただし、土・日・祝祭日、12月12日、12月16日、12月26日、12月28日~1月4日を除きます。

このほか、復旧工事等のため臨時に休館する場合がありますことを御了承願います。

FAX：(024) 534-9195

E-mail：office@history-archives.fks.ed.jp